

メディアドゥグループの挑戦と進化

OUR HISTORY

1994—

- 1994年 6月 代表取締役社長CEO藤田が大学在籍時に創業
- 1996年 4月 名古屋市中村区に「株式会社フジテクノ」を設立
- 1999年 4月 名古屋市中村区名駅に「株式会社メディアドゥ」を設立
- 2000年 10月 パケット通信量削減システム「パケ割！」を開発
- 2001年 11月 「株式会社フジテクノ」を吸収合併し、本社を名古屋市中村区名駅南に移転
- 2003年 11月 東京都新宿区西新宿に東京営業所を開設
- 2004年 7月 着うた®配信サービスを開始

2006—

- 2006年 10月 コンテンツ配信システム「md-dc」を開発
- 11月 電子書籍配信サービスを開始
- 2007年 2月 コンテンツ配信プラットフォーム「Contents Agency System (CAS)」提供開始
- 10月 徳島県那賀郡那賀町に徳島木頭事業所を開設
- 2010年 9月 ドコモの電子書籍ポータル「iMenuブック」へCASを提供
- 2012年 2月 スマートフォン向け音楽配信サービスとして国内初DRMフリーMP3配信を開始
- 5月 スマートフォン向け電子書籍配信ストアソリューション「CAS」の提供開始

2013—

- 2013年 4月 LINE株式会社「LINE マンガ」へコンテンツ取次を開始
- 11月 東京証券取引所マザーズに株式上場(証券コード:3678)
- 2014年 5月 米国OverDrive社と戦略的業務提携
- 8月 本社を東京都渋谷区初台に移転
- 10月 LINE株式会社、株式会社講談社、株式会社小学館とともに「LINEマンガ」のグローバル展開のための合併会社「LINE Book Distribution 株式会社」を発足
- 2016年 2月 東京証券取引所市場第一部に市場変更
- 4月 ビューアアプリ「MD Viewer」に関する日本特許等の取得及び海外出願
- 6月 米国カリフォルニア州サンディエゴ市に「Media Do International, Inc.」を設立
- 7月 本社を東京都千代田区竹橋に移転
- 11月 書籍の要約サービスを提供する「株式会社フライヤー」の株式を取得、子会社化

2017—

- 2017年 3月 徳島に合併子会社である「株式会社メディアドゥテック徳島」を設立
- 3月 「株式会社出版デジタル機構」の株式を取得、子会社化
- 4月 「アルトラエンタテインメント株式会社」の全事業を譲受
- 6月 「株式会社出版デジタル機構」の株式を100%取得し、完全子会社化
- 9月 会社名を「株式会社メディアドゥホールディングス」とし、持株会社体制へ移行
- 2018年 12月 インターネット技術の世界的標準化推進団体「W3C(World Wide Web Consortium)」に加盟
- 2019年 3月 「株式会社出版デジタル機構」と「株式会社メディアドゥ」が合併(社名:株式会社メディアドゥ)
- 3月 子会社である「Media Do International, Inc.」を通じて、「MyAnimeList, LLC.」の株式を取得
- 8月 「ジャイブ株式会社」の株式を取得、子会社化
ジャイブが「株式会社宙出版」より少女コミックレーベルを刊行する「ネクスト編集部」を譲受
- 2020年 1月 一般社団法人徳島新聞社、四国放送株式会社、株式会社阿波銀行、株式会社徳島大正銀行と共同で「一般社団法人徳島イノベーション」を設立
- 6月 「株式会社メディアドゥホールディングス」が「株式会社メディアドゥ」を吸収合併(社名:株式会社メディアドゥ)

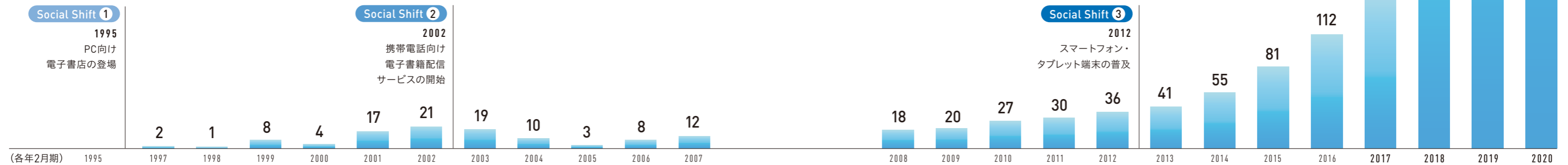
658

505

372

155

売上高推移 (億円)



OUR ESSENCE

社会のニーズの変化を捉え、新たなコンテンツ流通の形を確立

1994—

テックカンパニーとしてのルーツ。
コンテンツ配信事業をスタート

1994年6月、代表取締役社長CEO藤田が大学在籍時に創業し、携帯電話事業に参入。1999年4月、(株)メディアドゥを設立し、2000年10月、パケット通信量削減システム「パケ割！」を開発。2004年7月、コンテンツ配信事業として着うた®配信サービスを開始し、特定ジャンルに特化して人気を得た。

2006—

音楽から電子書籍へ。
電子書籍取次事業への参入

「パケ割！」と着うた®配信サービスで培ったIT技術とコンテンツビジネスの知見を活かし、よりシェア拡大のポテンシャルがある電子書籍流通市場向けに、2006年10月、コンテンツ配信システム「md-dc」を開発し、同年11月、電子書籍配信サービスを開始。

2013—

スマートフォン普及などによる市場拡大とともに成長。
マザーズ上場から東証一部に市場変更

スマートフォンの普及などにより、電子書籍流通市場は急拡大していく。2013年4月、「LINE マンガ」へのコンテンツ取次を開始するなど、急拡大する電子書籍流通市場の追い風を受け、売上を拡大。2013年11月、マザーズ上場。2016年2月、東証一部に市場変更。

2017—

出版デジタル機構の子会社化。国内電子書籍取次
No.1のポジションを獲得。さらなる飛躍へ

2017年3月、(株)出版デジタル機構を子会社化し、同年6月、完全子会社化。これによりメディアドゥグループとして国内電子書籍取次No.1のポジションを獲得。その後、新システムへの統合、組織統合・組織再編、組織文化の融合などを遂行し、2020年6月、(株)メディアドゥホールディングスと(株)メディアドゥとの合併をもって、PMI*を完遂。

* Post Merger Integration: 経営統合に伴って、計画したシナジー効果を獲得するためのプロセス統合とマネジメント